

プログラム（2日目）

2023年6月24日(土)

第1会場

6/24（土） 8:30～9:50 第1会場

シンポジウム5（関西MIST研究会プロデュース） 成人脊柱変形に対するMISTの検証 -何故MISTなのか、何故MISTでないのか-

座長：齋藤 貴徳（関西医科大学整形外科学講座）
戸川 大輔（近畿大学奈良病院整形外科）

S5-1 俺たちの矯正固定術 当院の手術はM I s t？非M I S t？

○松森 裕昭
香芝旭ヶ丘病院脊椎人工関節センター

S5-2 当院の成人脊柱変形に対する合併症予防の工夫（PPS を使用しない立場から）

○圓尾 圭史、有住 文博、木島 和也、都井 政和、楠川 智之、橘 俊哉
兵庫医科大学整形外科

S5-3 成人脊柱変形手術に対する矯正固定術 - 段階的な低侵襲化 -

○中川 幸洋¹、前田 孝浩¹、玉井 英伸¹、原田 悌二¹、佐々木貴英¹、寺口 真年²、
延與 良夫³
和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科¹、和歌山県立医科大学救命救急²、
南和歌山医療センター整形外科³

S5-4 成人脊柱変形に対する CMIS の光と影 - 各種データから考察されるメリット、デメリット、及び最新の工夫 -

○石原 昌幸、朴 正旭、谷 陽一、足立 崇、川島 康輝、小野 直登、
中 信裕、井口 亮、安藤 宗治、谷口慎一郎、齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科学講座

S5-5 成人脊柱変形に対する cMIS —MIST と CAS(computer assisted surgery) がもたらすシナジー効果—

○深谷 賢司
綾部ルネス病院脳神経外科

6月24日(土)
第1会場

教育研修講演3

座長：宮本 健史（熊本大学大学院生命科学研究部整形外科学分野）

EL3-1 新技術から展開する新たな脊髄損傷治療

○山崎 正志

筑波大学医学医療系整形外科

6/24 (土) 11:05 ~ 12:05 第1会場

教育研修講演4

座長：南出 晃人（獨協医科大学日光医療センター整形外科・脊椎センター）

EL4-1 低侵襲脊椎治療の未来技術

○船尾 陽生

国際医療福祉大学医学部整形外科学、国際医療福祉大学成田病院整形外科、
国際医療福祉大学三田病院整形外科

6/24 (土) 12:15 ~ 13:15 第1会場

ランチョンセミナー5

共催：旭化成ファーマ株式会社

座長：中野 正人（高岡市民病院）

LS5-1 骨粗鬆症性椎体骨折による脊柱変形に対する手術戦略

○齋藤 貴徳

関西医科大学整形外科学講座

6/24 (土) 14:35 ~ 14:55 第1会場

総会

6/24 (土) 15:05 ~ 16:25 第1会場

シンポジウム7（関東MIST研究会プロデュース）

新時代へ飛躍するテクノロジーを用いた最先端の脊椎疾患の診断・治療

座長：石井 賢（慶應義塾大学医学部整形外科学教室特任教授、MIST 学会理事長）

日方 智宏（北里大学北里研究所病院脊椎センター）

S7-1 Extended reality の脊椎手術への応用と可能性

○船尾 陽生^{1,2,3}、磯貝 宜広^{1,3}、石井 賢^{4,5}

国際医療福祉大学医学部整形外科¹、国際医療福祉大学成田病院整形外科²、

国際医療福祉大学三田病院整形外科³、慶應義塾大学医学部整形外科⁴、最小侵襲脊椎治療学会⁵

S7-2 ロボティックアームハイブリッド手術室におけるクロスリアリティー (XR) を駆使した MIST

○篠原 光^{1,2}、有村 大吾^{1,2}、勝見 俊介^{1,2}、小幡新太郎^{1,2}、斎藤 充¹

東京慈恵会医科大学整形外科学講座¹、東京慈恵会医科大学附属病院脊椎・脊髄センター²

S7-3 術中 CT ナビゲーションを用いた MIST

○檜山 明彦、酒井 大輔

東海大学医学部外科学系整形外科

S7-4 ロボット支援脊椎手術の安全性：導入後 125 例の経験

○赤澤 努^{1,2}、鳥居 良昭^{1,2}、上野 純^{1,2}、梅原 亮¹、飯沼 雅央¹、
吉田 篤弘^{1,2}、友近 顕^{1,2}、大鳥 精司³、仁木 久照¹

聖マリアンナ医科大学整形外科学講座¹、聖マリアンナ医科大学病院脊椎センター²、
千葉大学大学院医学研究院整形外科学³

S7-5 人工知能を用いた脊椎脊髄疾患の画像診断と機能予後予測

○牧 聡^{1,2}、古矢 丈雄¹、白谷 悠貴¹、丸山隼太郎¹、永嶌 優樹¹、土岐 恭範¹、
北川 恭太¹、岩田 秀平¹、井上 雅寛¹、志賀 康浩¹、稲毛 一秀¹、折田 純久^{1,2}、
大鳥 精司¹

千葉大学大学院医学研究院整形外科学¹、千葉大学フロンティア医工学センター²

6/24 (土) 16:30 ~ 17:00 第1会場

アワードセッション (2023MIST学会 優秀論文賞)

座長：中西 一夫 (川崎医科大学整形外科学教室)

AW-1 Development and internal validation of a clinical prediction model for acute adjacent vertebral fracture after vertebral augmentation

(The bone & joint journal, 2022, 104-B (1) 97-102)

○土方 保和

北須磨病院脊椎・腰痛センター

AW-2 Threshold-based Monitoring of Compound Muscle Action Potentials for Percutaneous Pedicle Screw Placement in the Lumbosacral Spine

(Spine 2022, 47(14):1003-1010)

○谷 陽一

関西医科大学整形外科学講座

6/24 (土) 17:00 ~ 17:10 第1会場

閉会式

小澤 浩司 (東北医科薬科大学医学部整形外科学)

第2会場

6/24 (土) 8:30 ~ 9:50 第2会場

シンポジウム6 (中部MIST研究会プロデュース) 脊椎エコーのMISTへの応用

座長：明田 浩司 (三重大学医学部附属病院整形外科)
大塚 聖視 (豊川市民病院整形外科・脊椎脊髄病センター)

S6-1 脊椎エコーで見える新たな病態理解 エコーを使用した頸部痛診療

○高田 知史、種市 洋
獨協医科大学整形外科

S6-2 脊椎固定術後仙腸関節痛に対する超音波ガイド下インターベンション

○村田 鎮優^{1,2}、岩崎 博²、橋爪 洋²、筒井 俊二²、高見 正成²、長田 圭司²、
石元 優々²、村上 公英²、太地 良²、神前 拓平²、北野 陽二¹、山田 宏²
新宮市立医療センター整形外科¹、和歌山県立医科大学整形外科学講座²

S6-3 術前体表超音波検査による頸椎椎弓形成術後のC5麻痺予測

○竹内 幹伸
中京スパインクリニック

S6-4 腰痛診療におけるエコーの活用

○加藤 欽志^{1,2}、大歳 憲一²
福島県立医科大学医学部整形外科¹、福島県立医科大学スポーツ医学科²

S6-5 脊椎脊髄疾患に対する超音波ガイド下インターベンション

○岩崎 博¹、村田 鎮優²、石元 優々¹、山田 宏¹
和歌山県立医科大学整形外科学講座¹、新宮市立医療センター整形外科²

6/24 (土) 10:00 ~ 11:00 第2会場

特集5 特集！XR

座長：安倍雄一郎 (サッポロメディカルリサーチ)
成田 渉 (亀岡市立病院整形外科・脊椎センター)

SF5-1 XR技術を活用した医学教育の試み

○森本 忠嗣、塚本 正紹、吉原 智仁、平田 寛人、戸田 雄、小林 孝巨
佐賀大学整形外科

SF5-2 10ビット360°カメラからの手術支援VRコンテンツの事業化

○加藤 浩仁
公立はこだて未来大学システム情報科学部複雑系知能学科

SF5-3 MIST に対する Extended Reality (XR) とメタバース：SDGs 達成のための開発と社会実装における課題

○成田 渉

亀岡市立病院整形外科・脊椎センター

SF5-4 Augmented reality (AR) を用いた顕微鏡視下脊椎脊髄手術

○藤原 靖、當天 賢子、大田 亮、古高 慎司、土川 雄司

広島市立北部医療センター安佐市民病院整形外科

SF5-5 脊椎ナビゲーションのアプリ化およびAR化

○佐々木寛二、野坂 潮、石井 啓介、渡辺 水樹、水野哲太郎、吉水 隆貴、三宅 央哲

聖隷浜松病院整形外科

6/24 (土) 11:05 ~ 12:05 第2会場

特集6 特集！首下がり症候群の病態と治療戦略

座長：石井 賢（慶應義塾大学医学部整形外科学教室特任教授、MIST 学会理事長）

宮本 裕史（神戸労災病院整形外科）

**SF6-1 首下がり症候群の臨床的特徴と新たな患者立脚型評価スケール（DHS スコア）
Characteristic Clinical Manifestation and New Disease-specific Patient-based Questionnaire in Dropped Head Syndrome (DHS score)**

○石井 賢^{1,2}、磯貝 宜広³、井川 達也³、浦田龍之介³、船尾 陽生³

最小侵襲脊椎治療学会¹、慶應義塾大学医学部整形外科²、国際医療福祉大学医学部整形外科³

SF6-2 首下がり症候群の診断と保存療法

○遠藤 健司

東京医科大学整形外科学分野

SF6-3 首下がり症候群の病態解析に基づいた SHAiR プログラムの開発

○井川 達也¹、石井 賢²、浦田龍之介¹、磯貝 宜広²、船尾 陽生²

国際医療福祉大学医学部整形外科¹、慶應義塾大学医学部整形外科²

SF6-4 頸椎後弯変形や首さがりに関してレントゲン学的に手術戦略を考えてみる

○水谷 潤

東京女子医科大学八千代医療センター整形外科

SF6-5 首下がり症候群に対する手術戦略とその成績

○宮本 裕史

神戸労災病院整形外科

6月24日(土)
第2会場

ランチョンセミナー6

共催：アステラス製薬株式会社、アムジェン株式会社

座長：石井 賢（慶應義塾大学医学部整形外科学教室特任教授、MIST 学会理事長）

LS6-1 骨粗鬆症性椎体骨折における終わりなき課題と挑戦 ～薬物治療を含めた最新の動向～

○高橋 真治

大阪公立大学整形外科

ランチョンセミナー9

共催：日本臓器製薬株式会社

座長：村上 秀樹（岩手医科大学医学部整形外科学講座）

LS9-1 MIST は手術だけじゃない！一痛みのメカニズムを意識した“最小侵襲”の薬物療法を考えるー

○二階堂琢也

福島県立医科大学医学部整形外科学講座

シンポジウム8（中四国MIST研究会プロデュース） 低侵襲除圧術を極めるー顕微鏡 vs MED vs FEDー

座長：山田 清貴（JA 広島総合病院脊椎・脊髄センター）

荒瀧 慎也（岡山労災病院整形外科）

S8-1 低侵襲脊椎手術における顕微鏡手術の重要性

○藤原 靖¹、真鍋 英喜²

広島市立北部医療センター安佐市民病院整形外科¹、まりも会ヒロシマ平松病院整形外科²

S8-2 多椎間腰部脊柱管狭窄に対する MED システムを用いた除圧術の経験

○射場 英明、中西 一夫、内野 和也、渡辺 聖也、杉本 佳久、長谷川健二郎

川崎医科大学脊椎・災害整形外科

S8-3 FED

○手束 文威、添田 沙織、水谷幸三郎、公文 雅士、杉浦 宏祐、山下 一太、西良 浩一

徳島大学整形外科

S8-4 固定術の立場から

○荒瀧 慎也

岡山労災病院整形外科

一般演題5 脊椎外傷・骨粗鬆症

座長：渡邊 和之（福島県立医科大学医学部整形外科学講座）

澤上 公彦（富永草野病院整形外科）

O5-1 脊椎手術患者におけるビタミンK 欠乏が骨代謝に与える影響

○工藤 大輔、粕川 雄司、木下 隼人、木村 竜太、笠間 史仁、岡本 憲人、
河原木 剛、本郷 道生、宮腰 尚久

秋田大学整形外科

O5-2 当院における骨粗鬆症性椎体骨折の入院保存療法の治療成績

○渡部 拓也¹、嶋村 之秀¹、村上 成人¹、杉田 誠²、武井 寛¹

みゆき会病院山形脊椎センター¹、山形県立中央病院整形外科²

O5-3 二次骨折予防を目的とした後壁損傷のある骨粗鬆症性椎体骨折に対する早期経皮的後方固定術の有効性の検討

○邑本 哲平¹、中村英一郎¹、山中 芳亮¹、山田 晋司¹、佐保 明¹、舩本 直哉¹、
吉田 周平¹、山根 宏敏²、酒井 昭典¹

産業医科大学医学部整形外科¹、小波瀬病院²

O5-4 脊椎椎体骨折への経皮的椎弓根スクリューでの固定術 1A1B と 2A2B の比較

○館田 聡、小出 将志、村上 大史、川又 裕輝、福地 英耀、小林 良平、
田畑真美子、安倍 美加

石巻赤十字病院

O5-5 DISH を伴う胸腰椎骨折に対し、腹臥位でロック機構が付いたインプラントを使用し整復固定を行なった 3 例

○内野 和也、中西 一夫、加藤 孝之、射場 英明、杉本 佳久、長谷川健二郎

川崎医科大学脊椎災害整形外科

O5-6 Balloon Kyphoplasty 後の隣接椎体骨折と術前棘突起間距離の検討

○都井 政和^{1,2}、圓尾 圭史^{1,2}、有住 文博¹、木島 和也¹、楠川 智之¹、山浦 鉄人^{1,2}、
橘 俊哉¹

兵庫医科大学病院¹、三好病院²

O5-7 骨粗鬆症性椎体骨折に対する早期 BKP 手術

○飛田 哲朗

総合上飯田第一病院整形外科

主題4 骨脆弱性克服への挑戦①

座長：鈴木 亨暢（大阪公立大学大学院医学研究科整形外科）
遠藤 寛興（公立刈田総合病院整形外科）

M4-1 骨粗鬆症性椎体骨折に対する Vertebral Body Stenting System を用いた導入初期の治療成績

○廣瀬 友彦、生熊 久敬
香川県立中央病院整形外科

M4-2 骨粗鬆症性椎体骨折に対する Balloon Kyphoplasty と Vertebral Body Stenting の短期治療成績

○槇尾 智¹、原田 智久¹、山元龍太郎¹、高取 良太²、寺山 星³
洛和会丸太町病院脊椎センター¹、松下記念病院整形外科²、春陽会中央病院整形外科³

M4-3 VBS(Vertebral Body Stenting) の特徴 - 従来の BKP(Balloon Kyphoplasty) と比較して -

○馬野 雅之、笹岡 隆一
府中病院整形外科

M4-4 後壁損傷を伴う骨粗鬆症性椎体骨折に対する VBS と後方固定術を併用した症例に関する検討

○山根 宏敏、福原 志東、赤星正二郎、有田 忍、石倉 透、近藤 秀臣、
弓指 恵一、大久保友貴、馬場 賢治
小波瀬病院整形外科

M4-5 成人脊柱変形に対する LIF と PPS を用いた circumferential MIS における screw loosening 危険因子の検討

○川島 康輝、石原 昌幸、谷 陽一、朴 正旭、足立 崇、小野 直登、
中 信裕、谷口慎一郎、安藤 宗治、齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科講座

M4-6 骨粗鬆症性椎体骨折に対する脊椎固定術後早期の骨粗鬆症関連合併症発生における危険因子の検討

○日方 智宏、河合桃太郎、高野 盛登
北里大学北里研究所病院

M4-7 側方経路椎体間固定及び経皮的椎弓根スクリューを用いた低侵襲前後方固定術における cage subsidence の検討

○田中 貴大¹、石原 昌幸²、川島 康輝²、政田 亘平³、朴 正旭²、谷 陽一²、
足立 崇²、谷口慎一郎²、安藤 宗治²、齋藤 貴徳²
関西医科大学総合医療センター¹、関西医科大学附属病院²、済生会泉尾病院³

主題5 骨脆弱性克服への挑戦②

座長：渡邊 吾一（札幌スパインクリニック）

宮下 智大（松戸市立総合医療センター脊椎脊髄センター）

M5-1 骨粗鬆症性椎体骨折に対するセメント注入型スクリュー使用した脊椎固定術の臨床経験

○日方 智宏、河合桃太郎、高野 盛登

北里大学北里研究所病院

M5-2 粗鬆骨に対するセメント注入型 Pedicle Screw の loosening に関する検討

○中川 隆嶺^{1,3}、椎名 逸雄²、池田 麗美²、長澤 圭吾²、猪股 兼人³、水町 隆雄²、
菅谷 郁夫²、國府田正雄³、山崎 正志³

いちほら病院整形外科¹、総合守谷第一病院整形外科²、筑波大学医学医療系整形外科³

M5-3 DISH を伴う胸腰椎椎体骨折に対して、Cement Augmentation Screw と DEPS 法を併用した手術手技の短期治療成績

○江守 永¹、大下 優介¹、土谷 弘樹²、早川 周良²、山村 亮²、丸山 博史²、
岡野 市郎²、白旗 敏之³、工藤 理史²、豊根 知明²

昭和大学横浜市北部病院整形外科¹、昭和大学医学部整形外科科学講座²、

昭和大学江東豊洲病院整形外科³

M5-4 胸腰椎移行部骨粗鬆症性椎体骨折に対する Vertebral Body Stenting と Fenestrated screw の併用による後方制動術の初期治療経験

○辻嶋 直樹、小島 敦、神谷 繁、袖山 知典、大内純太郎、畠山 健次

船橋整形外科病院脊椎脊髄センター

M5-5 骨粗鬆症性椎体骨折に対して経皮的に挿入した骨セメント注入型椎弓根スクリューにおける骨セメントの血管内漏出状況

○椎名 逸雄¹、池田 麗美¹、中川 隆嶺³、猪股 兼人²、長澤 圭吾¹、岡本 嘉一⁴、
水町 隆雄¹、菅谷 郁夫¹、國府田正雄²、山崎 正志²

総合守谷第一病院整形外科¹、筑波大学医学医療系整形外科²、いちほら病院整形外科³、

筑波大学医学医療系放射線診断・IVR 科⁴

M5-6 下肢痛を有する終板骨折を伴う高齢者中下位腰椎椎間障害に対する椎体間セメント制動術 (Cemented Intervertebral Stabilization)

○米澤 則隆¹、米澤 嘉朗²、西村 立也³、坪内 英樹⁴、林 寛之⁵、高木 泰孝⁵、
土屋 弘行⁴、出村 諭⁶

市立砺波総合病院整形外科（非常勤）¹、整形外科米澤病院²、済生会金沢病院³、横浜栄共済病院⁴、

市立砺波総合病院整形外科⁵、金沢大学整形外科⁶

M5-7 近年用いられることの多い低侵襲アプローチによる高齢者（75 歳以上）における胸腰椎脆弱性椎体圧潰に対する前後合併手術

○生熊 久敬、廣瀬 友彦

香川県立中央病院

ランチョンセミナー7

共催：帝人ヘルスケア株式会社、帝人ナカシマメディカル株式会社

座長：新井 嘉容（埼玉県済生会川口総合病院整形外科）

LS7-1 骨粗鬆症に対する地域多職種連携と脊柱変形矯正手術の合併症対策～内臓血行障害を起こさないために知っておきたいこと

○小谷 俊明

聖隷佐倉市民病院整形外科

ランチョンセミナー10

共催：ジンヴィ・ジャパン合同会社

座長：寺山 星（春陽会中央病院整形外科）

LS10-1 成人脊柱変形に対する経皮的矯正術の全てを語る！～様々な課題と向き合った10年を振り返って～

○原田 智久

洛和会丸太町病院脊椎センター

主題6 従来手術の低侵襲化の工夫③

座長：生熊 久敬（香川県立中央病院整形外科）

松川啓太郎（村山医療センター整形外科）

M6-1 CBT スクリューのさらなる低侵襲化への工夫 - “K-guided CBT”

○大塚 聖視^{1,2}、川端 哲^{1,2}、裴 漢成²、金子 達洋²、五十棲秀幸²、稲垣 佐季²、高田 和志²、久留宮悠暉²、和久 航也²、高橋育太郎²、村上 英樹³

豊川市民病院整形外科脊椎脊髄病センター¹、豊川市民病院整形外科²、名古屋市立大学医学部整形外科³

M6-2 患者適合型スクリュー刺入ガイドを用いた CBT 固定術の工夫 ―術中放射線被曝低減・刺入精度向上の試み―

○松川啓太郎、矢内 嘉英、加藤 貴志、藤吉 兼浩、谷戸 祥之

村山医療センター整形外科

M6-3 骨粗鬆症性椎体骨折に対する単椎間固定術

○大田 光俊

聖隷横浜病院

M6-4 固定術後隣接椎間障害に対する前方 instrumentation 併用 LIF の小経験

○玄 宇京^{1,2}、和田 明人¹、長谷川敬二¹、中村 一将¹、福武 勝典¹、高橋 寛¹
東邦大学整形外科¹、JCHO 東京蒲田医療センター²

M6-5 成人脊柱変形に対して ACR を用いた MIST 治療で short fusion を達成できる条件

○谷 陽一、中 信裕、小野 直登、川島 康輝、朴 正旭、石原 昌幸、
足立 崇、谷口慎一郎、安藤 宗治、齋藤 貴徳
関西医大整形外科

M6-6 Anterior column realignment 及び OLIF 5 1 の併用が矢状面アライメントに与える効果

○石原 昌幸、朴 正旭、足立 崇、谷 陽一、川島 康輝、谷口慎一郎、
安藤 宗治、齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科学講座

M6-7 成人脊柱変形に対する OLIF51 を応用した前方後方矯正術の臨床的・放射線学的効果

○小谷 善久¹、池浦 淳¹、齋藤 貴徳²
関西医科大学総合医療センター整形外科¹、関西医科大学整形外科²

M6-8 腰椎後弯症に対する LLIF を応用した脊椎骨切り術の低侵襲化への工夫

○中野 正人、二川 隼人、今井 達朗、八島 悠至、近藤 美穂、藤田 雄介
高岡市民病院

第4会場

6/24 (土) 8:30 ~ 9:35 第4会場

一般演題4 腰椎変性疾患（内視鏡等）

座長：大森 一生（日本鋼管病院脊椎外科センター）
千葉 克司（済生会山形済生病院整形外科）

O4-1 腰椎内視鏡下椎弓形成術後の患者満足度アンケート調査；既存のスコアリングとの比較検討

○井口 明彦、井上 隆広、泉 貞有、今村 隆太、濱田 貴広、中村 公隆、
有菌 剛
九州中央病院整形外科

O4-2 脊椎内視鏡下手術における新型超音波手術器の有用性

○上田 康博、三崎 智範、松本 直幸、荒木 麗博、大西 翔、加藤 聖
福井県立病院整形外科

6月24日(土)
第3会場

6月24日(土)
第4会場

04-3 L5/S1 ヘルニアに対する MED 法における interlaminar window の大きさの意義 -FED 法との比較 -

○泉 貞有¹、井口 明彦¹、今村 隆太¹、濱田 貴広¹、中村 公隆¹、吉兼 浩一²、
有菌 剛¹

九州中央病院整形外科¹、北九州市立医療センター整形外科²

04-4 全内視鏡下脊椎手術における硬膜損傷の経験

○堀 岳史、酒井 清司、徳永 綾乃、上嶋 亮、里見 昌俊、吉栖 悠輔

黒部市民病院整形外科

04-5 腰椎固定術後の椎間孔狭窄を伴う隣接椎間障害に対して FESS は固定術に勝るか

○金山 完哲、坂浦 博伸、池上 大督、山田修太郎

JCHO 大阪病院

04-6 当院における全内視鏡脊椎手術の導入時の工夫と治療成績

○嶋村 之秀¹、武井 寛¹、千葉 克司²

みゆき会病院整形外科¹、済生会山形済生病院整形外科²

04-7 Kambin アプローチによる内視鏡下椎体間固定術の治療経験

○大江 真人^{1,2}、南出 晃人^{1,2}、種市 洋²

獨協医科大学日光医療センター整形外科・脊椎センター¹、獨協医科大学整形外科²

04-8 腰椎椎間板ヘルニア術後再発例に対するパイポータルの脊椎内視鏡手術の有用性

○吉水 隆貴、三宅 央哲、水野哲太郎、野坂 潮、石井 啓介、渡邊 水樹、
佐々木寛二

聖隷浜松病院せばね骨腫瘍科

6/24 (土) 10:00 ~ 11:00 第4会場

一般演題6 感染

座長：宮本 敬（岐阜市民病院整形外科）
森 幹士（滋賀医科大学整形外科学講座）

06-1 可及的に保存治療に徹した化膿性脊椎炎の転帰

○青山 剛¹、古川 裕和¹、小原 由史¹、飯田 尚裕¹、星 哲哉²

手稲溪仁会病院整形外科脊椎脊髄センター¹、手稲溪仁会病院総合内科²

06-2 重症化膿性脊椎炎に対して MIST での治療

○田畑 聖吾¹、成尾政一郎¹、前田 智²

成尾整形外科病院整形外科¹、熊本医療センター整形外科²

06-3 全内視鏡下脊椎手術による胸椎化膿性脊椎炎の洗浄術

○青山 剛、藤澤 怜央、小原 由史、古川 裕和、飯田 尚裕

手稲溪仁会病院整形外科脊椎脊髄センター

O6-4 当院における化膿性脊椎炎に対する後方固定の適応

○松尾 篤志、佐藤 公昭、横須賀公章、森戸 伸治、不動 拓真、平岡 弘二、
志波 直人、永田 見生
久留米大学医学部

O6-5 腰椎化膿性脊椎炎に対する PPS + dual iliac screw による MIST

○萬納寺誓人、沖松 翔
成田赤十字病院脊椎脊髄センター

O6-6 頸椎後方手術後項靱帯の破綻と術後創部感染との関連

○熊谷玄太郎、和田簡一郎、浅利 享、新戸部陽士郎、油川広太郎、石橋 恭之
弘前大学大学院医学研究科整形外科学講座

O6-7 一次縫合創に対する切開創陰圧閉鎖療法 (ciNPT/iNPWT) の有用性

○勝見 俊介、篠原 光、有村 大吾、小幡新太郎、池上 拓、斎藤 充
東京慈恵会大学附属病院

6/24 (土) 11:05 ~ 12:05 第4会場

若手Awardセッション

座長：橋本 功（東北大学大学院医学系研究科整形外科学分野）
鈴木 智人（山形大学医学部整形外科学講座）

YEA1 全内視鏡下腰椎椎間板摘出術・経椎弓間法（FED-IL）で硬膜損傷を来し術後に頭蓋内硬膜下血腫を発症した一例

○片山 れな¹、千葉 克司¹、内海 秀明¹、伊藤 友一¹、高木 理彰²
済生会山形済生病院¹、山形大学医学部附属病院整形外科学講座²

YEA2 骨粗鬆症性椎体骨折に対する Sandwich LLIF と VBS、Fenestrated PPS を併用した Vertebral augmentation techniques

○服部 伸昭、檜山 明彦、酒井 大輔、渡辺 雅彦
東海大学医学部付属病院外科学系整形外科学

YEA3 AIS 遺残型高度脊柱変形に対して LLIF による骨性解離を併用することで PPS により良好な矯正が達成された 1 例

○川島 康輝、石原 昌幸、朴 正旭、足立 崇、谷 陽一、川島 康輝、
安藤 宗治、谷口慎一郎、齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科学講座

YEA4 首下がり症候群に対して胸椎の後弯矯正が奏功した 1 例

○政田 亘平、石原 昌幸、朴 正旭、足立 崇、谷 陽一、安藤 宗治、
谷口慎一郎、齋藤 貴徳
関西医科大学整形外科学講座

YEA5 第5腰椎分離迂り症に対しバイポータルの脊椎内視鏡手術で椎体間固定を行った1例

○吉水 隆貴、三宅 央哲、水野哲太郎、野坂 潮、石井 啓介、渡邊 水樹、
佐々木寛二

聖隷浜松病院せばね骨腫瘍科

YEA6 LLIF 術後9日目に急激な大腿部症状を生じた一例

○井口 亮、石原 昌幸、谷 陽一、朴 正旭、小野 直登、中信 裕、
川島 康輝、足立 崇、谷口慎一郎、安藤 宗治、齋藤 貴徳

関西医科大学整形外科科学講座

YEA7 Clinical outcomes of posterior endoscopic cervical foraminotomy (PECF) for cervical radiculopathy

○福原 大祐^{1,2}、小野孝一郎¹、高橋 謙治²、眞島 任史¹

日本医科大学付属病院整形外科・リウマチ外科¹、
京都府立医科大学大学院運動器機能再生外科学（整形外科）²

6/24（土）12:15～13:15 第4会場

ランチョンセミナー8

共催：メドトロニックソファモアダネック株式会社

座長：海渡 貴司（大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学（整形外科））

LS8-1 さらに低侵襲を目指した CBT

○稲田 充

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター脊椎センター・整形外科

6/24（土）13:25～14:25 第4会場

ランチョンセミナー11

共催：グローバスメディカル株式会社

座長：宮本 敬（岐阜市民病院整形外科）

LS11-1 腰椎変性疾患に対する除圧術の限界と Lateral expandable cage の魅力

○豊田 宏光、寺井 秀富

大阪公立大学大学院医学研究科整形外科科学

一般演題7 頸椎

座長：國府田正雄（筑波大学医学医療系整形外科）

工藤 大輔（秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座）

07-1 Long lateral mass screw の有用性

○渡辺 聖也¹、中西 一夫¹、内野 和也¹、射場 英明¹、杉本 佳久¹、清水 親敬²
川崎医科大学整形外科¹、群馬脊椎脊髄病センター²

07-2 3 椎間 ACDF 術後 1 年の検討 - 頸椎アライメント矯正効果は限定的である -

○横須賀公章、佐藤 公昭、山田 圭、森戸 伸治、松尾 篤志、不動 拓真、
二見 俊人、平岡 弘二
久留米大学医学部整形外科学教室

07-3 近位型頸椎症性筋萎縮症に対する椎間孔拡大術の治療成績と改善不良因子の検討

○中庭 和敬、鈴木 亨暢、寺井 秀富、加藤 相勲、豊田 宏光、高橋 真治、
玉井 孝司、中村 博亮
大阪公立大学医学部整形外科

07-4 後外側アプローチから Extender を用いた最小侵襲環軸椎固定術

○時岡 孝光、土井 英之、三崎 孝昌
岡山旭東病院整形外科

07-5 O-arm Navigation を使用した頸椎後方固定術の治療成績

○西殿 圭祐、千川 隆志、松村 肇彦、橋本 采佳、平野 哲也、日比野直仁、
邊見 達彦
徳島県鳴門病院

07-6 患者適合型ガイドを使用した C1 外側塊スクリュー刺入の経験

○新城 龍一、鏡味佑志朗
安城更生病院整形外科

07-7 SVA (+) タイプ首下がり症候群に対する胸腰椎矯正固定術：術式決定に際してのキャストテストの有用性

○國府田正雄、船山 徹、高橋 宏、野口 裕史、三浦 紘世、蒲田 久典
筑波大学医学医療系整形外科

07-8 SHAIr リハビリテーション プログラムが有効であった筋萎縮性側索硬化症による首下がり症候群の 1 例

○浦田龍之介^{1,2}、井川 達也^{1,3}、磯貝 宜広^{1,4}、船尾 陽生^{1,5}、石井 賢⁶
国際医療福祉大学医学部整形外科¹、国際医療福祉大学三田病院リハビリテーション室²、
国際医療福祉大学保健医療学部理学療法学科³、国際医療福祉大学三田病院整形外科⁴、
国際医療福祉大学成田病院整形外科⁵、慶應義塾大学医学部整形外科⁶

第5会場

6/24 (土) 9:30 ~ 12:05 第5会場

コメディカル・シンポジウム 理想の脊椎手術の器械出し

座長：中西 一夫（川崎医科大学整形外科学教室）
古池 康弘（独立行政法人国立病院機構岡山医療センター手術室看護師）

シンポジスト

佐伯 岩太（岡山大学病院手術室看護師）
平賀 文彩（広島大学病院手術室看護師）
正田 未貴（川崎医科大学附属病院手術室看護師）
吉本 晴香（徳島県鳴門病院中央手術センター手術室看護師）
酒井 香余（香川県立中央病院手術室看護師）
青柳 ふみ（東北医科薬科大学病院手術室看護師）
長谷川尚平（東北医科薬科大学病院手術室看護師）
藤川 拓磨（洛和会丸太町病院臨床工学技士）

今回、最小侵襲脊椎治療学会にてコメディカルシンポジウムを開催させていただきます。約3年の長きにわたるコロナとの闘いにおいて、医師とのコミュニケーションが取りづらくなり、また看護師同士においても対面式の会話が減り、後輩や新人看護師への指導も立ち行かなくなっている現状だと思われます。また院内だけでなく、病院の垣根を越えた情報交換の場も減っております。

そこで、今回は、全国から集いし脊椎手術に精通した看護師さんに、まずは自己紹介から始まり、各施設の紹介、各施設で実践している脊椎器械出しの工夫、後輩への指導方法、コロナ禍での苦労話、そして手術室看護師あるある話などについて討論していただきます。

ざっくばらんな話し合いの場を持つことで、さまざまな視点からの検討が行え、明日から実践できる学びができ、現状の突破口がもてるのではないかと期待しております。是非とも気軽に参加していただき、質問もお受けしますので、どんどん普段悩んでいる疑問を投げかけてください。

また、ハイブリッド開催にさせていただいておりますので、セッション終了後に現地での参加者にはフロアで交流が出来ます。またwebでの参加の方にも、セッション終了後にはweb上の別室で、web交流の場を設けるつもりです。またシンポジスト以外の方でも現地参加者は脊椎固定の手術体験ができるワークショップにもご参加頂けます。全国の熱い手術室看護師さんの参加をお待ちしております。

6/24 (土) 13:20 ~ 14:20 第5会場

コメディカル・手術体験ワークショップ

実際の手術器械を使用して脊椎骨モデルで固定術の手術手技を体験して頂きます。

6/24 (土) 10:00 ~ 11:30 第6会場

ハンズオンセミナー2

共催：日本エム・ディ・エム株式会社、ニプロ株式会社

座長：小島 敦（船橋整形外科病院脊椎脊髄センター）

HS2-1 PETLIF の手術手技

○小野孝一郎

日本医科大学整形外科・リウマチ外科